

令和 8年度予算見積調書

課室名：障害者支援課

担当名：施設整備・法人指導担当

内線：3313

(単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業			
S199	障害福祉分野の介護テクノロジー導入支援事業				一般会計	民生費	社会福祉費	障害者福祉費	障害者支援費			
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	障害者総合支援法87条、89条（任意）、児童福祉法56条（任意）				針路分野施策	07 誰もが活躍し共に生きる社会の実現 0703 障害者の自立・生活支援	SDGsゴール SDGsターゲット	10, 17 10-2, 10-3, 17-17		
1 事業概要 障害福祉現場で支援にあたる職員の介護業務の負担軽減、労働環境の改善、業務効率化を推進するため、介護ロボットやＩＣＴのテクノロジーを活用するための費用を補助する。 (1)介護ロボット等導入支援事業費 9,315千円 (2)ＩＣＴ導入事業費 9,315千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 介護ロボット等導入支援事業 介護負担軽減、労働環境の改善、生産性の向上に資する介護ロボット等を導入するための経費に対し補助を行う。 イ ＩＣＴ導入事業 業務効率化や職員の業務負担軽減に効果のある情報端末やソフトウェアを導入するための経費に対し補助を行う。 (2) 事業計画 ア 介護ロボット等導入支援事業 8事業所（移乗介護・入浴支援等の機器導入） 9,315千円 イ ＩＣＴ導入事業 15事業所（情報端末・ソフトウェア等の機器導入） 9,315千円 (3) 事業効果 ア 介護ロボット等導入支援事業 介護負担軽減等を図るロボットを障害児（者）入所施設等に導入することで、介護負担の軽減や労働環境が改善される。これにより、施設の離職率が下がり、人手不足が解消されることで安心安全な障害福祉サービスが安定的に提供される。 イ ＩＣＴ導入事業 障害児（者）入所施設等にＩＣＴを導入することで、障害福祉現場における人材の離職率が下がり、人手不足が解消される。地域における連携体制が確保される。その結果、安心安全な障害福祉サービスの提供が実現する。 【活動指標（アウトプット）】 介護テクノロジー導入事業所数 23事業所 【成果指標（アウトカム）】 障害児（者）入所施設及び重度障害者を支援しているグループホームにおけるロボット等の導入率 16% 障害児（者）入所施設及び大規模通所事業所におけるＩＣＴ機器等の導入率 56%									
2 事業主体及び負担区分 【厚生労働省】 障害者福祉費補助金 (国1/2・県1/4)事業者1/4												
3 地方財政措置の状況 なし												
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円												

予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との対比
		国庫支出金	寄 附 金					
決定額	18,630	12,420	100				6,110	△3,870
前年額	22,500	15,000					7,500	

事業内訳書

事業名	障害福祉分野の介護テクノロジー導入支援事業		
単位事業名	介護ロボット等導入支援事業費	予算額	9,315千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	6,210	△1,290	【厚生労働省】 障害者福祉費補助金 補助率 2/3
寄附金・ 社会福祉費寄附金	100	100	地方創生応援税制寄附金
一般財源	3,005	△745	
合計	9,315	△1,935	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	9,315	△1,935	介護ロボット等導入支援事業 8事業所 9,315千円
合計	9,315	△1,935	

単位事業名	I C T 導入事業費	予算額	9,315千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	6,210	△1,290	【厚生労働省】 障害者福祉費補助金 補助率 2/3
一般財源	3,105	△645	
合計	9,315	△1,935	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	9,315	△1,935	I C T 導入事業 15事業所 9,315千円
合計	9,315	△1,935	